



2023年5月15日

各 位

会社名 株式会社 フレアス
代表者名 代表取締役社長 関根竜哉
(コード番号: 7062 東証グロース)
問合せ先 財務経理部長 関根真一郎
(Tel. 03-6632-9210)
<https://fureasu.jp/>

中期経営計画の見直しに関するお知らせ

当社は、2021年11月24日に公表いたしました、「中期経営計画（2022～2024）」の業績目標を下記の通り修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 見直しの理由

当社は、「日本の在宅事情を明るくする」というビジョン達成に向け、市場環境を踏まえながら在宅マッサージ事業を初め、訪問看護事業、並びに新規事業として看護小規模多機能型居宅介護事業を主力柱として、2026年3月期の売上高を95億円、営業利益率7.5%を目標に掲げた中期経営計画（2022～2024）に基づき事業活動に取り組んでまいりました。

しかしながら、度重なる新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、2022年3月期及び2023年3月期において、介護施設の閉鎖及び入館制限や当社施術者の罹患による施術サービスの中止が発生するなど、当社グループのマッサージ直営事業及びマッサージフランチャイズ事業が大きな影響を受けたため、最終年度である2024年3月期の業績目標を修正することといたしました。

今後も、中期経営計画（2022～2024）の基本方針に則り、収益の拡大と企業価値の最大化に努めてまいります。

2. 見直しの内容

マッサージ直営事業においては、2022年3月期及び2023年3月期における新型コロナウイルス感染症の影響により、2024年3月期期首時点の利用者数が当初計画よりも減少いたしました。マッサージ直営事業の売上高は利用者数に比例するため、売上高が減少する見込みとなります。

マッサージフランチャイズ事業においては、マッサージ直営事業と同じく新型コロナウイルス感染症の影響により新規加盟店数が伸び悩み、2024年3月期期首時点の加盟店数が

当初計画よりも減少したため、ロイヤリティ売上高等の売上高が減少する見込みとなります。なお、2024年3月期末時点の加盟店数は、336拠点（46拠点減）を見込んでおります。

看護小規模多機能型居宅介護事業においては、2023年3月にホスピス事業を開始したことにより、事業名を施設系介護サービス事業に変更いたしました。2024年3月期においては、より収益性の高いホスピス施設と看護小規模多機能型居宅介護施設を併設する施設を2施設開設することにより、2024年3月期末時点の拠点数は11拠点（2拠点減）となるものの、当初計画より売上高が微増する見込みとなります。

以上より、2024年3月期の業績目標は下記【修正計画】となることを見込んでおります。

【当初計画】

経営指標目標

	2022年3月期 計画	2023年3月期 計画	2024年3月期 計画
売上（億円）	42.6	52.0	63.1
営業利益（億円）	1.8	1.5	3.2

2024年3月期末 拠点数

	在宅マッサージ	フランチャイズ	訪問看護	看護小規模多機能型居宅介護
拠点数	85	382	9	13

【修正計画】

経営指標目標

	2022年3月期 実績	2023年3月期 実績	2024年3月期 計画
売上（億円）	41.7	45.8	57.8～60.8
営業利益（億円）	1.8	0.1	0.8～2.1

（注）2024年3月期計画については、レンジ形式により開示しております。

2024年3月期末 拠点数

	在宅マッサージ	フランチャイズ	訪問看護	看護小規模多機能型居宅介護・ホスピス（注）
拠点数	85	336	7	11

（注）看護小規模多機能型居宅介護 8拠点 ホスピス 3拠点

以上